

教育振興基本計画策定懇話会（第2回）でのグループ協議におけるご意見と対応

グループ	ご意見	計画での整理, 其他対応
A	多様性が重視されている時代において、児童・生徒・保護者・教職員も多様性に対応していく必要がある。	基本施策(2)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	多様な価値観に触れさせるためにもコミュニティスクールを充実させていく必要がある。	基本施策(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	コミュニティスクールにおいても地域の中で多様な居場所づくりを行うとともに、企業などと協働しているいろいろな方が関わり伝えていくシステム作りも必要である。	基本施策(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	10年後20年後を見据えて、現在立ち上げている形を未来にあった形に良いところは残しつつ、変化させるところは変えていき、子ども中心に対応できる仕組みづくりを作っていく必要がある。	激変する社会の変化に応じて検証や計画の見直しを図りながら取組を進めます。
	誰でもわかりやすい言葉で情報発信を行うことで協力体制が変わってくる。	施策の方向性(4)の中にご意見の主旨を含めて記載しています。
B	児童生徒が、授業や部活動等を通して集団で学びあい高まることができる環境で学ぶことが必要である。	基本施策(4)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	児童生徒が減少する中、10～20年後を見据えた学校の規模適正化を考えることが必要である。	基本施策(4)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	直近の取組として、他校との合同行事・部活動等の交流を充実させることが必要である。	基本施策(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	小規模校の職員数が減少する中で、児童生徒の安全を確保することが必要である。	基本施策(1)及び(2)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	いじめ・不登校対策を充実し、安心して学べる居場所づくりが必要である。	基本施策(2)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	学校と家庭が連携をして、学力向上に取り組むことが必要である。	基本施策(1)及び(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	コミュニティスクールや地域学校協働活動を推進して、多様なつながりの場・体験の創造することが必要である。	基本施策(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	様々な他者と十分にコミュニケーションを図ることが大切である。	施策の方向性(2)の中に、ご意見の主旨を含めて記載しています。
C	保護者が家庭教育の在り方を学ぶ機会を設け、学びを深める必要がある。	基本施策(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	様々な体験活動を充実させる必要がある。	基本施策(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	学校と保護者が対立する場面が多いが、ビジョンを共有し学校・子ども・保護者・地域が一体となって取り組んでいくことが必要である。	基本施策(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	地域とともに学んでいくためには、地域と繋がるコーディネーターが必要である。	基本施策(3)の取組を進める中で、ご意見を参考にします。
	子どもたち自身の体験や地域との関わりを通じて、自ら帰ってきたくするような地域にしていきたい。	基本施策(6)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
D	不登校対策としては、地域の人と一緒に活動するなど学校外の社会と繋がっていくことも必要である。	基本施策(2)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	一方的に教えるというのではなく、子どもたちが実体験を通じて自ら学び取っていくことが大切である。	基本施策(1)及び(3)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	学校の様子が、地域には伝わってこない。	施策の方向性(2)の中に、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	子どもの居場所づくりが大人(高齢者)の居場所づくりになるのではないか。	施策の方向性(3)及び基本施策(2)の中

		で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	あえて環境を整えたりしないで、失敗をさせたい。準備をしすぎない。	施策の方向性(1)を踏まえて、取組の中でご意見を参考にします。
	子どもと関わることで、地域も幸せになる。	施策の方向性(3)の中に、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	子どもの意見が反映された活動。	基本施策(2)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。
	先生のやる気が湧くような学校になってほしい。	基本施策(4)の中で、ご意見の主旨を含めて記載しています。